

若手の会(仮)準備委員会開催

平成28年4月27日(水) 17:00～、埼玉代協事務局がアステリVIP2F多目的ルームにおいて第1回の若手の会(仮)準備委員会を開催いたしました。

出席メンバーは森会長、副会長の神林さん、教育委員長の渋谷さん、教育委員会の穴戸さんそして若手の会(仮)準備委員会のメンバー

中央支部 → 木村さん・大堀さん

東部支部 → 飯田さん

西部支部 → 山崎さん・塚田さん

南部支部 → 塚越さん

北部支部 → 宮川さん

森会長の挨拶から始まり、自己紹介もそこそここれからどうやって活動していくかを話合いました。

山崎さんから

・経営者コース

・管理者コース

・募集人コース

3つを軸にして活動していこうと熱く語って頂きました。

みんなで熱く話あっているうちに予定の時刻を大幅に過ぎてしまい・・・18:00終了予定が18:45頃で1回目はお開きとなりました。



次回は6月23日(木) 場所は今回と同じです!

このあと、懇親会でしたが・・・

神林副会長、山崎副リーダー & 岩崎でPM11:30ぐらいまでいろいろと話していました。

若手の会(仮称) リーダー候補 岩崎

BSフジ放送「安心の鍵お持ちですか」youtube掲載

先日放送されました、ドキュメンタリー番組をyoutubeに掲載していただきましたので、リンクさせていただきます。

※掲載期間は1年です。

<http://www.nihondaikyo.or.jp/news/d160203.html>

西部支部役員会開催

4月26日、18時30分よりふじみ野市産業文化センターにて役員会を開催しました。

始まる前に、山内支部長が用意してくれた柿の種をバリバリバリと音を立てて腹を満たしてから、和やかな雰囲気の中で始まりました。

西部支部では、現役の理事・役員の外に頼もしい『支部相談役』というベテランがいます。

金澤武美相談役、田中なつみ相談役、真田範征相談役、成田實

相談役と埼玉代協で功績ある面々が、いろいろと経験を基に助けをくれます。

若手には現場で経験をさせつつ、しっかりと見守ってくれる体制は、本当に良い事だと思います。



さて、議題としては、今年度西部支部活動について話し合いをしました。

支部セミナー内容や、親睦企画とそれぞれの会で、みんなが学びとなり、かつ楽しい支部活動に!をモットーにいろいろな意見が飛び交いました。

今年度は、支部内DRPメンバーにも講師をお願いし、本業PRにしてもらおうと思います!

タウさん、ミナトレンタカーさんご参加待ってま〜。

なかでも親睦企画は、めっさ面白くなりそうなので、猪瀬理事の面白ショットがアップ出来そうです。

お楽しみに〜!

今年度も山内支部長を中心にワイワイ賑やかな西部支部になりそうです。

広報委員候補、山崎・塚田

広報委員会よりお知らせ

平成28年度もいよいよスタートいたしました。広報委員会ではHPの更なる充実を図るべく、既にHP更新(投稿)研修会を開催し、より多くの題材を取り上げられるよう取り組んでおります。

本年度からは、「ほぼ週イチ情報」と題しまして保険関係の新聞記事について取り上げております。

また、各提携企業様の紹介や取材も企画し、よりいっそう会員の皆様へ情報提供できるよう、委員会にて模索中ですのでご期待下さい。

皆様からの貴重なご意見もいただければ幸いです。

お気軽にお問い合わせ下さい。

埼玉代協ニュース

第7号 平成28年5月24日発行

発行者 一般社団法人埼玉県損害保険代理業協会
会長 清水 克俊
埼玉県さいたま市中央区下落合5-10-5
電話 048-755-9261
FAX 048-755-9260
ホームページ <http://saitamadaikyo.com>



われわれは、次の募集規範を遵守し、消費者の利益に貢献します。



①社会性・公共性の自覚 ②自己研鑽
③信義・誠実性 ④信用の維持
⑤反社会的勢力との関係遮断



①重要事項の説明 ②最適アドバイス
③アフターサービス・アフターフォロー
④顧客の情報の守秘 ⑤法令の遵守



新会長ごあいさつ

一般社団法人埼玉県損害保険代理業協会 会長 清水 克俊

今年度より、森前会長からバトンを引き継ぐことになりました清水克俊と申します。

思い起こせば、代理店賠償に加入することが目的で、埼玉代協の会員になりました。

当初は支部会などには参加することはなく、毎年、会費を払っているだけの会員でした。

何かのきっかけで支部会に参加することがあり、その支部会での光景が私にとって衝撃的なものでした。

それは、ある意味ライバルである他社の代理店の方々と、ある議題に真剣に論議されており、その後の懇親会では、楽しそうにお酒を酌み交わしている光景をみて、カルチャーショックを受けたことを鮮明に覚えています。

その後は、支部会に積極的に参加するようになり、諸先輩方の事故例の話や、他社の商品についての勉強会、増収・増益するための営業のやり方や人材育成、経営についてなど、様々なことを埼玉代協を通じて勉強させていただきました。それ以上に私にとって埼玉代協の会員になって一番よかったことは、同業他社のみなさん方と仲間になれたことです。

埼玉代協の会員になる前は、『自分さえよければいい』『自分さえ儲かればいい』という考えで保険という商品を販売していたように思えます。

でも今は、保険という商品は『人で成り立つ商売である』と、考え方が変わりました。

その考え方が変わったのも、埼玉代協の諸先輩方の助言であり、仲間のおかげでした。

そんな思いもあり、私は仲間意識をもって共に助け合い、仲間のことを想っての叱咤激励をし、仲間と成長しつづける会員が大勢いる、そんな埼玉代協を目指していきたいと思っています。

いよいよ保険業法改正がスタートしました。みなさま方におかれましても、万全な体制が整っていることと思います。しかし、環境の変化に対応していくのも、何からやったらいいのか?何をしたいのか?不安なこともたくさんあると思います。そんな時は是非、埼玉代協にお声をかけてください。そこには大勢の仲間がいます。集い語らうことで、気づくことがたくさんあると思いますし、情報を共有化することができると思います。環境の変化を変革・発展のチャンスに繋がるよう、日本代協をはじめ、埼玉代協もみなさま方に情報を発信・提供してまいります。

これからは各支部会や各セミナーの開催には、今まで以上にご参加ください。

埼玉代協の会員でなくても、お知り合いの方とは是非一緒にご参加ください。

きっとお役に立つ情報があると思います。

最後になりますが、まだまだ埼玉代協の活動についても経験不足なため、みなさま方にはご迷惑をおかけすることも多々あると思います。どうか、みなさま方のお力添えをいただき、みなさま方の埼玉代協を、一緒に盛り上げていただければ幸いです。

平成28年度、何卒よろしくご願い申し上げます。

平成28年度委員会活動方針

教育委員会

今年も教育委員長を務めさせていただき瀬田です。

昨年は、コンサルティングコースに数多くの方にお申込みいただき、誠にありがとうございました。お陰様で、これまでにない多くの方のお申込みをいただきました。

今年も12月から募集が始まります。ぜひ、一人でも多くの方に受講していただきたいと思ひます。

また今年も、すでに【損害保険トータルプランナー】の資格を持っていらっしゃる方向けの特別セミナーを企画したいと考えております。「こんなセミナーをやって欲しい」といったご意見・ご要望がございましたら、ぜひご連絡いただきたいと思ひます。

今年も、教育委員全員で会員の皆様の資質向上に役立つ活動をしていきます。

よろしくお願いいたします。



教育委員会 委員長
瀬田 昇

組織委員会

<現状> 会員数 埼玉代協
390名(組織率 29.6%)

日本代協

12,047名(組織率 40.6%)

<目標> 会員数 埼玉代協
410名(組織率 31.1%)

○埼玉代協は、組織率で30%を下回っている数少ない(全国で5代協)代協である。

○今年度の目標は、まず組織率30%を上回り全国平均に近づけることが急務である。

○そのためには、役員以外の会員をどう組織付していくかが問われています。なぜならば、入会のきっかけは、会員からの紹介が最も多くあります。会員どうしのつながりが強くなればおのずと紹介も増えると思われます。

○特に、新入会員は、必ず組織付出来るように各支部長さんに働きかけていきます。



組織委員会 委員長
岩瀬 晃司

広報委員会

今年度より、広報委員長となりました山崎将史と申します。広報委員会活動として「埼玉代協ホームページの活用」を主な活動としていきます。

各支部活動や委員会活動を事後報告だけでなく、開催告知も取り入れ、さらに代理店運営に役立つ情報提供もしていきます。ぜひ、コメントをお願いします。また、各委員会を結びつけるHPにしていきたいと思っております。2年間よろしくお願ひ致します。



広報委員会 委員長
山崎 将史

親睦委員会

今年度の主な取り組みとして、①総会(懇親会)・②チャリティゴルフコンペ・③新春のつどいを予定しております。

(新春のつどいでは、芸達者な会員様も募集しています!)

また、各支部の親睦委員が中心になり、支部会での交流イベントも考えておりますので、支部会、県行事へのご参加をお願いいたします。

CSR事業として、引き続き、交通遺児への寄付、防災教育として、ぼうさい探検隊の情宣などを考えています。

業法改正をまじかに控え、我々を取り巻く環境が大きく変わろうとしています。

代協に参加し、保険会社の垣根を越え、多くのことを学び、交流を図っていただける企画を委員一同で考えていきます。ご参加、ご協力を宜しくお願ひいたします。



親睦委員会 委員長
山崎 一樹

企画環境委員会

平成28年度の企画環境委員長を拝命いたしました大徳と申します。どうぞよろしくお願いいたします。企画環境委員会はこの一年間、以下の事業を推進してまいります。一番に「公平・公正な募集環境の構築に向けた取り組み」を行ってまいります。次に「募集環境問題対応ハンドブック」の積極的な活用を促してまいります。また恒例となり、好評をいただいております「消費者団体との損害保険に関する懇談会」を今年度も開催いたします。組織委員会と合同事業として、代理店賠償の推進をすすめてまいります。代協会員の皆さまにお力添えいただきながら、元気に企画環境委員会の運営にあたりたいと思ひます。



企画環境委員会 委員長
大徳 和人

若手の会(仮)準備委員会

本年度より若手の会(仮)準備委員会のリーダーを仰せつかりました埼玉代協中央支部の岩崎栄と申します。

若手の会(仮)準備委員会とは、昨年まで各々で活動をしていました西部支部「次世代の会」・中央支部「未来の会」を統合し埼玉県単位で若手を中心に柔軟な考えやアイデアを出し合い、埼玉代協を活発にしていこう!ということで立ち上げにいたしました。埼玉代協の会員になって「代理店経営に役に立ったよ!」・「役に立つ情報ありがとう!」と、いっていただけるような組織にしたいとおもっております。

会員の皆様、厳しい時代を勝ち残ろうではありませんか!!

ぜひ会員の皆様にはご参加いただきたいと存じますので、これからの等準備委員会の応援、ご鞭撻の程よろしくお願ひもうしあげます



若手の会(仮)準備委員会リーダー
岩崎 栄

平成28年度埼玉代協新春のつどい

平成28年1月15日ラフレさいたまにて「平成28年視玉代協新春のつどい」を開催いたしました。開催前には理事役員による本年度第5回理事会も開催され、次期役員について今後の行事について審議多数の協議事項を話し合いました。



15:30各支部ごとの受け模様、南部支部小嶋さんの司会からいよいよ開演です。



今回は初笑い?「新春落語寄席」林家けい木さんに一席いただきました。林家けい木さんは「林家木久扇」に師事<http://ameblo.jp/h-keiki/FM795>にて出演のご活躍の若手さんです!

何でも埼玉県は小川町出身だそうです。内容も軽快に話が進み・・・初々しさも腹の据わった一席、くすりと笑わせる、面白い内容でした。続きまして会場を移動し今年度の損保トータルプランナー資格取得者の紹介があり、[おめでとうございます]



若生監事による乾杯のご発声から懇親会へと続きます。さすが埼玉代協宴会は毎度のこと活気ある賑わいで会場をつつみ、中ほど、テ・アオーラ様のフラダンスショーが開催されました。更に熱気に帯びた会場でありましたが、残念なことに宴も終焉を迎えます。最後はやはりこのお方しかおりません!町田直前による中締めで「新春のつどい」閉会となりました。さて毎年同じように開催されている、新春のつどいではございますが、宴会中のアトラクションでフラダンスショーは初の試みかと存じます。毎度同じではなく、新たな視点、行動、発信力、柔軟に捕らえて明日の営業の参考にしたいですね。本年も皆さんにたくさんの笑いがありますよう祈念致します。 広報 紅葉

第14回埼玉県消費者コンサルタントの会との懇談会

平成28年2月5日(金)18:30~浦和コミュニティセンターにて「第14回埼玉県消費生活コンサルタントの会との懇談会」が開催されました。毎年開催されるこの会は、消費者の日常トラブルをお聞きして解決に努める、消費者コンサルタントさんの損害保険に関する疑問・質問等を我々埼玉代協会員でお答えする内容となります。また、質問に対してお答えする事によって、自分たちの更なる発見や研鑽にもなる、とても重要な懇談会になります。



司会の大徳さんの挨拶からはじまり、そして森会長のご挨拶・・・今回3テーブルに分かれて懇談会を進行していきます。各テーブルコーディネーター役のリーダーを置き、事前に問い合わせ頂いている事例に対してQ&A方式で進めていきます。

私も数年間連続して参加させていただいておりますが、めまぐるしい市場の変化に伴ってか、通年通りの質問に加えてレベルの高い質問も出てきています。この懇談会で我々が大切にしていることは、専門家同士の話ではなく、あくまでもお客様に接するかのごとく、専門用語等使わず丁寧に説明することを心がけています。会場を見渡すと各々真剣にかつ丁寧に取り組んでい

ます。懇談会の最後には各テーブルから、コーディネート役のリーダーと消費者コンサルタント代表から結果発表として感想をいただき閉めさせていただきます。



そして今回8年間この懇談会に関わってきた藤井副会長(委員長兼務)より総評として挨拶を頂き終了となりました。※今回消費者コンサルタント様方の写真は個人情報関係上控えさせていただきます。今回、森会長の冒頭挨拶で教えることから学ぶ!この言葉がとても響きました。正にその通りかと思ひます。私は日々の営業で「レア」な案件に出会ったときこそ心が躍ります。数少ない仕事への「喜び」です。「レア」商品をお客様に説明する為に再度自分で確認して「学ぶ」そして、説明して、質問が来て、更に「学ぶ」販売して、事故が起きて(起きないほうがいいが・・・)、対応して「学ぶ」この繰り返しが私達の「キャリア」になると思ひます。次回、どんな質問が来るか予想はできませんが、消費者(エンドユーザー)の方々への不満や要望、期待や喜びに答えられるよう自己研鑽につとめたいです。 埼玉代協 広報 紅葉